

9月14日(月)全校朝の会「當麻小学校のひとりひとりかつやくのようす」「151年目のプロジェクト たいまっちプロジェクト」「少しずつがんばる」

全校朝の会で、「當麻小学校のひとりひとりかつやくのようす」「151年目のプロジェクト たいまっちプロジェクト」「少しずつがんばる」がありました。(学校長の話一部抜粋)

皆さん、おはようございます。

5年生が6月に植えた田んぼの稲も、青々と美しく育っています。来月には稲刈りをする予定です。楽しみです。

さて、皆さん、「自分から先にあいさつ」「心でキャッチ・しっかり聴く」「『やってみる!』を大切に、一人一人が活躍」そして、「自分の『大好き』『やってみたい』を見つけよう」できていますか？

今日も、皆さんの素敵な姿を紹介していきたいと思います。

先日、運動会のスローガンを、たいまっこ会議で決めました。たくさんの意見を出し合い、話し合いながら、素敵なスローガンが完成しました。どんなスローガンになったのか、計画委員の皆さんが発表してくれるのを楽しみにしておいてください。

5年生、6年生は、11月に行われる県の陸上競技会に向けて、出場する種目を決めるための練習をしていていました。いろいろなことにチャレンジする姿、とても素晴らしいですね。また、広島から来てくださった山本さんから、原爆が落とされたときのお話を聞きました。平和について、そして命の尊さについて、しっかりと考え、自分の思いや考えを伝えることができていました。大変素晴らしかったです。

そして、掃除の時間にも、たくさんの人が一生懸命掃除をしていています。6年生は、岡部さんにピカピカにいただいた廊下を見て、「自分たちも、もっとピカピカにしよう」と、一生懸命廊下を磨いていていました。素晴らしいですね。6年生が、當麻小学校のリーダーとして、しっかりとお手本を示してくれています。

9月2日には、放課後子ども教室が行われ、4年生から6年生までの14人の皆さんが、じゃがいもの植え付けと葉ぼたんの種まきをしてくれました。葉ぼたんの種からも、芽が出てきました。放課後子ども教室を担当してくださっているボランティアの方も、子どもたちと一緒に、作物が大きく育つように丁寧に見守ってくださっています。地域の皆さんに支えていただいていることを、うれしく思います。

1年生は、當麻幼稚園で、當麻第一保育所と當麻せいかこども園の皆さんと一緒に交流しました。1年生の皆さんは、もうすっかりお兄さん、お姉さんです。優しく声をかけたり、いろいろなことを教えたりしていました。

先生方も、先日、NIEの新聞の勉強をしました。みんなで新聞を読んだり、見出しを考えたりしながら、たくさん勉強しました。先生方も、皆さんと一緒に、これからもいろいろなことを勉強していきたいと思います。

それから、挨拶運動です。ずっと毎日、全員が帽子を取って挨拶をしてくれている班があります。本当に毎日続けてくれています。続けることは、とても素晴らしいことです。校長先生も、皆さんの元気な挨拶を聞くと、毎日とても気持ちがよくなります。これからも、ぜひ続けてほしいと思います。



さて、たいまっちプロジェクトも順調に進んでいますね。

まず、「當麻小チャレンジ10,000冊」です。なんと、今、5,034冊まで読むことができました。素晴らしいですね。少しずつ、少しずつ積み重ねて、ついに5,000冊を超えました。10,000冊の半分以上を超えましたよ。10,000冊達成まで、あともう少しです。これからも、みんなでたくさん本を読んでいきましょう。そして、「うちどく」、家での読書も頑張ってくださいね。先週の金曜日には、教育実習生の豆越先生が、お気に入りの本を紹介してくださいました。『わたしはくじら岬にすむクジラといいます』という本です。校長先生も、さっそく読んでみました。とても素敵なお話でしたよ。ぜひ、皆さんも手に取って読んでみてください。

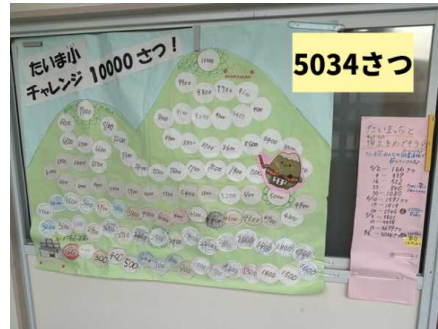
それから、「みんなで作る学校ピカピカ大作戦」です。

広報・放送委員会の皆さんが中心となって、地域の皆さんや保護者の皆さんに呼びかけるポスターを作ってくれています。ポスターが完成したら、地域の皆さんや保護者の皆さんにもお知らせしたいと思います。

桜プロジェクトでは、園芸美化委員の皆さんが一生懸命調べてくれた桜を、どこに植えるかについて、皆さんのアンケートで少しずつ決まってきました。そこで、次は、協力してくださる方を探そうということになっています。園芸美化委員の皆さんを中心に、桜プロジェクトがうまくいくといいなと、校長先生も期待しています。

そして、1学期のアンケートでは、皆さんから「こんなことをしてみたい」という、たくさんの意見がありました。その中に、「たいまっちの歌を作りたい」「大きなたいまっちの絵を描きたい」という意見もありました。

そこで、今回は、「たいまっちの歌」の歌詞を募集したいと思います。
先生からアンケートを出しますので、ぜひ皆さんのアイデアを聞かせてください。
「こんな歌詞にしたいな」と、自由に考えてみてくださいね。そして、「大きなたいまっちの絵」は、体験学習で取り組んでみたいと思っています。こちらも楽しみにしておいてください。



さて、今日のお話です。今日は、「少しずつがんばる」というお話をしたいと思います。皆さん、植物を育てたことがありますか？種を植えて、水をあげます。

でも、次の日に見ても、急に大きくなってはいませんね。毎日、少しずつ水をあげて、太陽の光を浴びて、少しずつ、少しずつ大きくなっていきます。人も同じです。漢字を一つ覚える。計算を一問練習する。本を少し読む。苦手なことを、一回やってみる。一日だけでは、大きな変化はないかもしれません。でも、少しずつ続けると、それが大きな力になります。

昨年、2025年にノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文先生は、長い間、研究を続けてこられました。坂口先生は、研究を進めるときに、「一つ一つ」「一歩ずつ、一歩ずつ」積み上げていくことを大切にされていました。そして、もう一人、2025年にノーベル化学賞を受賞された、京都大学の北川進先生です。北川先生も、新しい材料をつくる研究に長年取り組み、30年以上にわたって研究を続けてこられました。新しいことに挑戦し、うまくいかないことがあっても、研究を続けてこられたのです。この二人の先生に共通しているのは、「すぐにできなくても、あきらめない。」「一つ一つ、少しずつ続ける。」「新しいことに挑戦してみる。」ということだと思います。

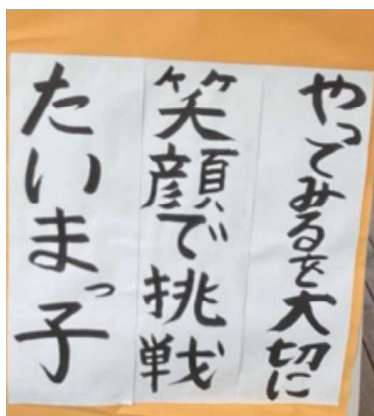
皆さんも、2学期に「ちょっと難しいな」と思うことがあるかもしれません。そんなときは、「今日は一つだけやってみよう。」「もう一回だけやってみよう。」「昨日より、ほんの少し、今までより、ほんの少しと思って、挑戦してみてください。

當麻小学校の合言葉は、「やってみる!」です。大きな「やってみる!」でなくてもいいのです。小さな「やってみる!」を、少しずつ。挨拶も、読書も、勉強も、運動も、そして新しいことへの挑戦も、少しずつでいいのです。その一步一步が、みんなの大きな成長につながります。2学期も、みんなで一緒に少しずつがんばっていきましょう。

これで、校長先生のお話をおわります。今日も一日、元気に過ごしましょう。

「学ぶ」とは、

人から教(おそ) わったり、
ともだちとかんがえたり、
じぶんで経験したりしながら、
じぶんを**成長(せいちょう)**
させていくことです。



「大好き」
「やってみ
たい」を見
つけよう!

たのしく学ぶ(まなぶ)
いつも笑顔(えがお)で
まっすぐに未来(みらい)へ

ワクワクする学
び(まなび)で、
明日も行きたい
楽しい学校

